



目次

◆事務局からのお知らせなど	1
■2025 年日本野鳥の会九州・沖縄ブロック協議会、大会 参加報告	1

■会員数	2
------------	---

◆事務局からのお知らせなど

■総務室より

■2025 年日本野鳥の会九州・沖縄ブロック協議会、大会 参加報告

- ・日時：2025 年 5 月 10 日(土)～11 日(日)
- ・場所：佐賀大和温泉 ホテルアマンディー 東よか干潟 ほか
- ・担当支部：日本野鳥の会佐賀県支部
- ・参加者：計 89 名

長崎県支部(7 名)、福岡支部(10 名)、筑後支部(6 名)、筑豊支部(7 名)、北九州支部(5 名)、大分県支部(12 名)、熊本県支部(6 名)、鹿児島支部(5 名)、宮崎県支部(4 名)、佐賀県支部(29 名)、財団(1 名)、興和株式会社(1 名)

●ブロック協議会(臨時)

ブロック大会に先立って支部役員でブロック協議会が行われた。

- ・ 2024 年度決算報告及び 2025 年度予算案の承認
ブロック大会開催及び JR の運賃改定に伴い予算案の修正案が示され承認された
- ・ 2025 年度ブロック大会詳細
佐賀県支部より今回のブロック大会の詳細な計画が説明された
- ・ 2026 年度ブロック大会
大分県支部より 2026 年度は 5 月に久住高原で開催予定と報告があった

●ブロック大会

1日目

【あいさつ】

- ・ 地元佐賀県支部の宮原明幸支部長より歓迎の挨拶
- ・ ブロック代表 梶原誠 筑豊支部より長挨拶
- ・ 財団 葉山政治常務理事より挨拶
2019 年に宮崎県支部の担当で都城金卸岳での大会から6年ぶりのブロック大会の開催であることが紹介された

【講演】

宮原支部長より佐賀県支部が取り組んでいるコウノトリとコアジサシの繁殖の保護活動が紹介された。コウノトリの繁殖は九州で初とのこと。いずれもカラスによる卵やひなの捕食があるため、支部会員が手分けをして早朝から交代で監視、カラスの追い払いを行っていることが紹介された。

【各支部自己紹介】

参加支部ごとに全参加者が前に出て、会員数の動向や探鳥会の開催状況、取り組んでいる保護活動などの紹介が行われた。

その後記念撮影を行った。

【アトラクション】

支部会員の方が代表を務める和太鼓「葉隠」のメンバーによる和太鼓の演奏披露が行われた。

2日目

早朝より東よか干潟に移動し、探鳥会が行われた。2 時間程度の観察後、シギ・チドリ類を中心に鳥合わせを行いブロック大会は終了となった。



(東よか干潟での探鳥会の様子)

その後、希望者は前日の紹介のあったコウノトリとコアジサシの営巣場所に分かれて案内をいただいた。



(コアジサシ営巣場所視察の様子)

以上

(常務理事／葉山 政治)

■会員数

8月1日時点の会員数は33,103人で、先月と比べ71人減少しました。

7月の入会・退会者数(表1)をみると、入会者数は退会者数より22人少なくなっています。

7月1日付の入会者数は151人で、前年同月の入会者数144人と比べ7人増加しました。

また、7月末日付の退会者数は173人で、前年同月の退会者数158人と比べ15人増加しました。

なお、会員の増減は入会者数と退会者数のほかに、会費切れ退会となった後に会費が支払われ会員として復活した人数によって決まります。

表1. 7月の入会・退会者数

	入会者数	退会者数
個人特別会員	13 人	12 人
総合会員(おおぞら会員)	32 人	45 人
本部型会員(青い鳥会員)	20 人	27 人
支部型会員(赤い鳥会員)	61 人	62 人
家族会員	25 人	27 人
合計	151 人	173 人
年度累計	819 人	※

※会費切れ退会となった後に会費が支払われ会員として復活する方がいらっしゃるため、退会者数の年度累計は、実際の退会者数とずれた数字となります。

※上記集計は速報値になります。

●都道府県および支部別会員数

野鳥誌贈呈者数を除いた数を掲載します。

表2. 都道府県別の会員数(8月1日時点)

都道府県	会員数	対前月差
北海道	1,596 人	7 人
青森県	206 人	0 人
岩手県	327 人	0 人

宮城県	529 人	-1 人
秋田県	228 人	-4 人
山形県	213 人	0 人
福島県	500 人	1 人
茨城県	831 人	-10 人
栃木県	829 人	3 人
群馬県	600 人	3 人
埼玉県	1,931 人	-14 人
千葉県	1,441 人	-7 人
東京都	4,694 人	17 人
神奈川県	3,038 人	-14 人
新潟県	334 人	-1 人
富山県	185 人	-1 人
石川県	267 人	-2 人
福井県	224 人	-1 人
山梨県	241 人	0 人
長野県	822 人	0 人
岐阜県	464 人	-3 人
静岡県	1,175 人	-8 人
愛知県	1,589 人	-3 人
三重県	463 人	-2 人
滋賀県	326 人	0 人
京都府	825 人	2 人
大阪府	1,859 人	-3 人
兵庫県	1,199 人	-10 人
奈良県	473 人	5 人
和歌山県	192 人	0 人
鳥取県	221 人	-1 人
島根県	191 人	-1 人
岡山県	520 人	-3 人
広島県	546 人	-1 人
山口県	290 人	-2 人
徳島県	326 人	-3 人
香川県	210 人	-2 人
愛媛県	333 人	-1 人
高知県	98 人	1 人
福岡県	1,111 人	-9 人
佐賀県	219 人	3 人
長崎県	203 人	0 人
熊本県	346 人	-2 人
大分県	219 人	0 人
宮崎県	239 人	0 人
鹿児島県	302 人	0 人
沖縄県	69 人	0 人
海外	16 人	0 人
不明	43 人	-4 人
全国	33,103 人	-71 人

備考：不明は転居先が不明の会員を示します。

表3. 支部別の会員数(8月1日時点)

支部	会員数	対前月差
オホーツク支部	242 人	-2 人
根室支部	73 人	-1 人
釧路支部	131 人	1 人

十勝支部	197 人	-3 人
旭川支部	104 人	1 人
滝川支部	35 人	1 人
道北支部	54 人	1 人
札幌支部	299 人	1 人
小樽支部	48 人	0 人
苫小牧支部	168 人	3 人
室蘭支部	115 人	1 人
道南檜山	72 人	0 人
青森県支部	108 人	0 人
弘前支部	115 人	0 人
秋田県支部	216 人	-4 人
山形県支部	201 人	-1 人
宮古支部	72 人	0 人
もりおか	143 人	0 人
北上支部	86 人	0 人
宮城県支部	498 人	5 人
ふくしま	127 人	1 人
郡山支部	144 人	0 人
白河支部	17 人	0 人
会津支部	51 人	0 人
奥会津連合	7 人	0 人
いわき支部	86 人	0 人
福島県相双支部	16 人	0 人
南相馬	18 人	0 人
茨城県	751 人	-11 人
栃木県支部	834 人	3 人
群馬	537 人	-1 人
吾妻	46 人	2 人
埼玉	1,450 人	-7 人
千葉県	868 人	-7 人
東京	2,660 人	10 人
奥多摩支部	751 人	3 人
神奈川支部	1,909 人	-9 人
新潟県	256 人	-1 人
佐渡支部	38 人	0 人
富山	167 人	-1 人
石川	245 人	-2 人
福井県	218 人	-1 人
長野支部	379 人	0 人
軽井沢支部	161 人	1 人
諏訪支部	236 人	0 人
木曽支部	19 人	0 人
伊那谷支部	72 人	0 人
甲府支部	176 人	-1 人
富士山麓支部	48 人	2 人
東富士	57 人	0 人
沼津支部	128 人	-4 人
南富士支部	218 人	-2 人
南伊豆	34 人	0 人
静岡支部	300 人	1 人
遠江	338 人	1 人
愛知県支部	1,246 人	-1 人
岐阜	434 人	-3 人

三重	407 人	-2 人
奈良支部	401 人	5 人
和歌山県支部	196 人	0 人
滋賀	333 人	2 人
京都支部	783 人	2 人
大阪支部	1,713 人	-6 人
ひょうご	915 人	-6 人
鳥取県支部	241 人	0 人
島根県支部	189 人	0 人
岡山県支部	503 人	-2 人
広島県支部	475 人	-2 人
山口県支部	264 人	-2 人
香川県支部	171 人	-2 人
徳島県支部	347 人	-2 人
高知支部	90 人	0 人
愛媛	315 人	1 人
北九州支部	226 人	-4 人
福岡支部	512 人	-6 人
筑豊支部	201 人	0 人
筑後支部	130 人	0 人
佐賀県支部	288 人	4 人
長崎県支部	181 人	0 人
熊本県支部	340 人	-2 人
大分県支部	207 人	-1 人
宮崎県支部	236 人	0 人
かごしま県支部	282 人	0 人
やんばる支部	37 人	0 人
西表支部	55 人	1 人
	28,057 人	-46 人

備考：支部別の会員数の合計は、都道府県別の会員数の合計と異なります。

これは、本部型（青い鳥）会員や支部に所属されていない個人特別会員が支部別の会員数に含まれないためです。

（総務室／鈴木 風香）

◆支部ネット担当より

いつも支部ネット通信をご愛読いただきありがとうございます。

家の近くで、今年はオナガが賑やかです。春に生まれた若いオナガも随分と立派になり、アブラゼミを追いかけて見事捕まえられるほどに成長しています。このまま暫く身近な自然観察に彩を与えてくれることを期待しています。

支部ネット通信では、連携団体やブロックから全国の連携団体へ発信したい情報をご投稿いただき掲載することが可能です。投稿にあたって特に字数の制限などは設けていません。原稿は毎月5日頃が締め切り、25日頃発行となります。ご投稿は下記アドレスまでお送りください。

次号もどうぞよろしくお願いいたします。

日本野鳥の会

支部ネット通信

2025年8月号・通巻283号

◆発行

公益財団法人日本野鳥の会 2025年8月25日

◆担当

総務室 総務管理グループ

五十嵐真/松井華奈/深谷静流/原元奈津子/萩原洋平
〒141-0031

東京都品川区西五反田3-9-23 丸和ビル

TEL : 03-5436-2620

FAX : 03-5436-2635

E-mail : sibu-net@wbsj.org
